

アボイドスカーフ

1. 開発主旨・使用方法

既存のアボイドカセットでは、ネックチーフ・スカーフを巻くと前面の呼吸穴に布が当たり、おおわれるので、息を吸い込む時に空気が通過しにくくなり、苦しくなります。

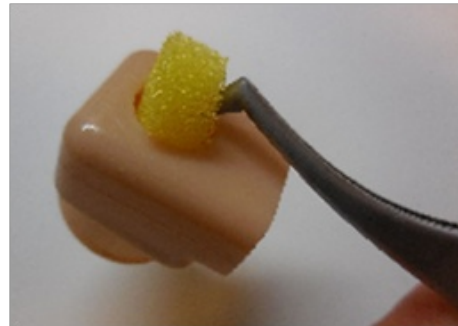
夏場は、スカーフをしないのですが、スーツ・ブレザーを着用の場合は、スカーフで隠す事が望ましい 又冬場は、首元の寒さを防ぐためにスカーフを巻く必要性があります。

前面と下面に呼吸穴の構造を持つ新規カセット（アボイドカセット）を開発しました。

アボイドスカーフ



* 試作品



* 前面の径13mm 穴

* 下面に長方形穴(10×20mm)



* スカーフをめくった状態



* スカーフの外観